

北 陸 信 用 金 庫

◎ 事業所概要

企 業 名:北陸信用金庫
代表者氏名:理事長 西出 武夫
所 在 地:金沢市
業 種:金融業、保険業
労 働 者 数:219人

◎ 行動計画

- 1 計画期間 平成23年8月1日～平成27年7月31日
- 2 内容
 - 目標1 計画期間中の女性の「育児休業」取得率は、過去2年間の実績が100%であり、引き続き100%を目標とします。なお、実績を下回る場合でも最低70%以上となることを目標とします
 - 目標2 計画期間中に男性の「育児休業」または「子の看護のための休暇」取得者の実績があることを目標とします
 - 目標3 計画期間中に「育児休業」、「育児休業給付」、「産前産後休業」等の子育て支援制度の周知活動を行います

◎ 目標達成の状況

- 目標1 ・女性の育児休業取得者 9人(対象者9人中9人取得 取得率100%)
・平成23年9月より、育児休業を安心して利用できるよう、休業中の職員に対し庫内報と相談窓口の相談票を郵送し、休業中も情報交換が充実できる環境を整備
- 目標2 ・男性の子の看護のための休暇取得者 1人
・平成23年9月より、庫内報等で定期的に子育て支援制度について周知啓発
- 目標3 ・平成23年9月より、育児休業等の相談窓口を設置し庫内報等で周知
・庫内報や出産者に対する個別説明を通じて、子育て支援制度について周知啓発
・部店長に対し、子育て支援制度に係る通知を行い、管理職への制度の理解と普及促進について周知啓発

◎ その他の取組状況

- ・小学校就学前までの子を有する職員は、短時間勤務制度や所定外労働の免除制度が利用可能
- ・所定外労働削減のための措置として、月1日以上ノー残業デーを実施
- ・年次有給休暇の計画的取得を促進するため、リフレッシュ休暇を付与

企業からのひとこと

○ 行動計画策定・実施に当たって工夫した点

実施に当たっては、育児に直接参加していない職員にも関心をもってもらうことを意識し、仕事と育児の両立支援に関するだけでなく、所定外労働時間の削減、年次有給休暇の取得促進などの「働き方の見直し」にも力を入れました。

○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

ワークライフバランスの推進や労働時間の適正化に向けて、継続的に取り組んでいます。また、管理職に対して、自社の両立支援策制度について周知啓発を行ったことで、男性の仕事と子育ての両立支援について理解も深まりました。

認定を受けたことを機会に、引き続き、仕事と家庭の両立に向けて、ワークライフバランスの推進に取り組んでいきたいと考えています。

○ 子の看護休暇を取得した男性職員の声（小松東支店・38歳）

子どもがインフルエンザにかかり、妻の仕事の都合から「子の看護休暇」を取得させていただき非常に助かりました。夫婦共働きの家庭が多いので、女性の負担を軽減するためにも、男性も積極的に「子の看護休暇」を取得できる充実した環境づくりをお願いしたいと思います。